

こんにちは！

議会 です

From 500 City Assembly



曾於市議会だより

第65号

令和3年7月30日
発行



田植え体験（末吉小学校5年生）：P20 参照

目次

第2回定例会	2~6
市政を問う	7~17
令和2年度政務活動費収支報告	18
全国議員表彰	19
夢チャレンジ	20

第3回定例会予定

8月27日	開 会
8月30日~9月1日	一般質問
9月30日	閉 会

第2回 定例会

会期 令和3年6月4日～
6月24日（21日間）

専決処分の承認

承認案第3号

全会一致 承認

令和3年度曾於市一般会計

補正予算（第2号）

補正後予算

総額 269億8845万円

歳入は、国庫支出金の新型コロナウイルス感染症対策による子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）支給事業の増が主なもので、4132万円の追加です。

条例の一部改正

議案第39号

全会一致 可決

曾於市個人情報保護条例の

一部改正

マイナンバー法の改正に伴い、情報提供ネットワークシステムの所管がデジタル庁に変更されることから、「総務

大臣」を「内閣総理大臣」に改め、規定を整備するものです。

議案第40号

全会一致 可決

曾於市税条例の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、関連する規定を改め、個人住民税の非課税限度額等における国外居住親族の取扱いの見直し、個人住民税の公的年金等受給者の扶養親族等申告書の国外居住親族の見直しが主なものです。

問 対象者は何人か。

答 本市在住の日本人で国外に住所のある人を扶養している1世帯のうち、対象となる被扶養者は1名、本市在住の外国人で国外に住所のある人を扶養している137世帯のうち、対象となる被扶養者は273名である。

議案第41号

全会一致 可決

曾於市国民健康保険税条例の

一部改正

新型コロナウイルス感染症

の影響により、一定程度収入が減少した被保険者に係る国民健康保険税の減免について改正するものです。

問 今回の改正で減免の対象となるのは。

答 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に納付期限が定められている令和3年度分の保険税である。

議案第43号

全会一致 可決

曾於市敬老祝金等支給条例の

一部改正

市内に居住する高齢者へ敬老祝金及び100歳到達誕生祝金を支給していますが、敬老祝金等における支給対象者の明確化を図るために改正するものです。

議案第44号

全会一致 可決

曾於市介護保険条例の

一部改正

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策において、感染症の影響により一定程度収入が減少した被保険者の保険料減免措置が、1年延長さ

れることに伴い一部を改正するものです。

問 令和2年度の減免申請の状況は。

答 2世帯4名が申請し、減免額は19万4600円で全額が国からの財政支援があった。

議案第45号

全会一致 可決

曾於市小学校及び中学校の設置並びに管理に関する条例の一部改正

議案第46号

全会一致 可決

曾於市立学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

議案第47号

全会一致 可決

曾於市教職員住宅条例の一部改正

以上3議案は、令和4年4月1日に曾於市立大隅南小学校を曾於市立岩川小学校へ統合することに伴い改正するものです。



問 統合に至った経緯は。

答 大隅南校区の「子どもの未来を考える会」により、これまでの経緯についての説明があり、全4回の考える会を実施して、4月7日に市長へ大隅南小学校を岩川小学校へ統合することを含む4項目が盛り込まれた要望書が提出された。

問 来年度からの統合に関し、在校生の保護者や未就学児の保護者、地域住民からの疑義、異論はなかったのか。

答 昨年8月25日に「第2回子どもの未来を考える会」を開催した際、保護者・未就学児の保護者との意見交換を行い、反対意見等はなかった。

意見 統合にあたっては引き続き、保護者や地域住民の意見を十分に踏まえながら対応されたい。

問 大隅南小学校の校長・教頭住宅の築年数は。

答 校長住宅は築34年、教頭住宅は築29年である。フロアリング化や水回りの改修を

行っており、今後の利用方針についてはまだ決まっていない。要望があれば売買や市営住宅として検討したい。

意見 今後も利用できる状況であれば有効活用すべきである。

補正予算

議案第48号 全会一致 可決

令和3年度曾於市一般会計

補正予算(第3号)

1億6942万円追加

補正後予算

総額 271億5787万円

歳入は、国庫支出金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増、繰入金は、財政調整基金を減額するものが主なものです。歳出は、飼料作物収穫調整用機械一式購入のため、活動火山周辺地域防災営農対策事業、新型コロナウイルス感染症の影響による市内3道の駅への支援策として、コロナに負けない！まごころ曾於市お届け便事業第2弾、過年発生農地・農業用施設災害復旧費等の増

が主なものです。

総務常任委員会

(今鶴 治信委員長)

【財政調整基金】

問 令和2年度末29億5991万円増えた要因は。

答 コロナ禍の影響で各種事業の中止・縮小による執行残や特別交付税を当初3億円見込んでいたが、最終的に7億1780万円万交付されたことが要因である。

【普通財産管理費 旧月野中学校不動産鑑定評価業務委託料】

問 旧月野中学校の不動産鑑定評価業務委託料とは。

答 (株)高富物産が、甘藷の選果貯蔵施設として活用したいとの申し出があり、予算計上している。また、これに伴い、月野校区総会の前に概要を説明し、その後意向調査をした。24自治会のうち、21自治会より回答があり、16自治会が売却又は、貸してもいいという回答であった。今後、水道組合との水の問題・排水の問題等について、業者を含めた地元説明会を計画している。

文教厚生常任委員会

(測合 昌昭委員長)

【老人福祉事務費のPCR検査手数料】

問 PCR検査手数料の対象施設はどこか。

答 高齢者虐待等により清寿園へ一時措置された方への検査料である

意見 今後は新型コロナウイルス感染症防止の観点からも市内全域の高齢者等入所施設でPCR検査の補助を検討すべきではないか。

【放課後児童健全育成事業】

問 新型コロナウイルス感染症対策補助金とICT化推進事業補助金の内容は。

答 市内全25児童クラブ中17クラブが消毒用アルコールや空気清浄器等を、ICT補助金では12児童クラブよりWEB会議用のパソコン、監視カメラ等の要望があった。

【新型コロナウイルス感染症対策事業】

問 集団接種会場の医療従事者等の体制と1日のワクチン接種者数は。

答 医師が3名、看護師12名、在宅の看護師10名、救急救命士1名、職員が20名から25名の約50名体制で集団接種を対応したい。期間は9月末までに8月15日を除く毎週日曜日の15日間で、接種者数は午前、午後450名ずつの最大900名を予定している。

意見 ワクチン接種については市民に最も関心のあることであり、FM放送で情報が放送されている。市民も安心すると思うので、今後更なる確な情報の放送を継続してほしい。

建設経済常任委員会

(若水 豊委員長)

【農業経営収入保険加入推進事業】

問 本事業の増額の内容は。

答 当初49名分を予定していたが、60名の申込みがあったため11名分増額である。

【ため池ハザードマップ作成業務委託料】

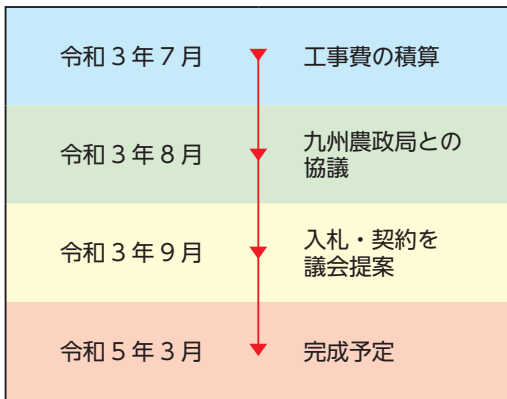
問 ため池ハザードマップ作成業務委託の内容は。

答 今回2カ所のため池を防災重点ため池として調査し、万が一の地震や大雨によって、ため池が崩壊する恐れのある場合の備えとして情報を市民に提供するもので、地域の防災力向上を図るとともに、災害時における被災の低減を目的とするものである。

【大内田頭首工災害復旧工事】

問 今後のスケジュールは。次のとおりである。

今後のスケジュール



【堆肥無償配布事業】

問 本事業の増額の内容は。

答 今回の事業により有機センターの稼働日数が年間260日から290日に増えるため、施設運営業務委託料を増額するものである。

【コロナに負けるな！まごころ曾於市お届け便事業（第2弾）】

問 事業の周知方法等は。

答 8月号の市の広報紙、FM放送、ホームページ等で周知し、申込期間を8月16日から9月30日までとし、商品発送を11月から12月に行う。

【百人橋災害復旧工事】

百人橋災害復旧工事に伴う仮橋を除く仮設道路の延長が150mあるが、幅員が4mと狭いことから5mに変更するとの説明がありました。

議案第51号

全会一致 可決

曾於市介護保険特別会計補正予算（第1号）

6643万円追加
補正後予算

総額 59億1835万円

令和2年度の介護給付費や地域支援事業等の精算による国・県への償還金や市への繰出金、前年度からの繰越金が主なものです。

問 前年度繰越金6188万円が令和3年度への財源としてどのように充当されているのか。

答 国・県・支払基金への償還金の財源として充てている。

議案第53号

全会一致 可決

令和3年度曾於市水道事業会計補正予算（第1号）

人事異動による人件費の増減と財部支所建設水道課の車両購入費等を追加するものです。

議案第54号

全会一致 可決

令和3年度曾於市公共下水道事業会計補正予算（第1号）

人事異動による人件費の増減と、民間業者による末吉町諏訪方の宅地分譲に伴い下水道本管等工事が必要となり、工事請負費を追加するものです。

議案第55号

全会一致 可決

令和3年度曾於市一般会計補

正予算(第4号)

1億9497万円追加

補正後予算

総額 273億5284万円

新型コロナウイルス感染症の影響に係る子育て世帯生活支援特別給付金支給や梅雨前線豪雨による災害復旧費が主なものです。

同意案第1号 賛成多数 同意

教育委員会教育長の任命

中村 涼一 氏(61歳)



瀬下 浩前教育長の令和3年6月26日任期満了に伴い、新たに同意案が提出され、無記名投票の結果、賛成多数で同意されました。

任期 令和6年6月26日まで
(3年間)

建設経済常任委員会 所管事務調査報告

調査委員

岩水 豊・九日 克典
重久 昌樹・山田 義盛
谷口 義則・迫 杉雄

調査内容

曾於市畜産振興協議会主催の春季畜産品評会が財部地区4月14日、末吉地区4月15日、大隅地区4月16日にそれぞれ開催されました。

地区別の出品頭数は、財部地区29頭、末吉地区34頭、大隅地区26頭で、曾於地区春季畜産共進会への出品牛が選考されました。



大隅地区の春季畜産品評会の様子

議会運営委員会 所管事務調査報告

調査委員

迫 杉雄・岩水 豊
宮迫 勝・今鶴 治信
原田 賢一郎・渡辺 利治
海野 隆平

調査期間

令和3年4月20日(1日間)

調査内容

令和3年度曾於市議会では、議場音響施設等の老朽化に係る施設改修を計画しています。

薩摩川内市議会における音響施設等の導入のプロセス、操作方法及びメンテナンスについて説明を受け、それに伴う議事進行方法や、課題等について質疑を行いました。

システム改修については、平成16年の1市4町4村の合併を機に老朽化により、これまでの無線赤外線方式から有線LAN接続に変更し、スピーカーシステムの更新、マイク・カメラ・テロップを職員1人で制御可能とし、議員席のマイクユニットには、電子表決を導入したとのこと



薩摩川内市議会での視察の様子

でした。

議事運営等の質疑に対し、討論通告の無い議案等の多くは簡易表決し、討論通告のあった議案は、起立表決の代わりに、電子表決を行うっており、システム操作等を行う職員育成が、喫緊の課題であるとのことでした。

調査の結果、本市の議場放送音響設備等の改修工事については、今後も情報等を収集し使いやすい機器の構築を進めるとともに、電子表決の運用等については、各委員からの様々な見解や議論が出されており、今後の対応に期するものです。



陳情

陳情第2号 **全会一致 採択**
義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情

陳情第3号

全会一致 採択

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情

発議

発議第5号

全会一致 可決

教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書案
将来を担う子どもたちのゆたかな学びを実現するための条件整備は不可欠であり、子どもたちが全国どこに住んでいても教育の機会均等が担保され、一定水準の教育を受けられるよう施策を講じる必要があることから関係機関に意見書を提出するものです。

提出

衆議院議長・参議院議長
内閣総理大臣・財務大臣
総務大臣・文部科学大臣

令和3年6月定例会の議案等の議決結果

区分	議案番号	件名	結果
報告	第1号	継続費繰越しの報告	報告
	第2号	繰越明許費繰越しの報告	報告
	第3号	事故繰越しの報告	報告
承認案	第1号	専決処分の承認を求めること（曾於市税条例等の一部を改正する条例）	全会一致 承認
	第2号	専決処分の承認を求めること（令和2年度曾於市一般会計補正予算（第15号））	全会一致 承認
	第3号	専決処分の承認を求めること（令和3年度曾於市一般会計補正予算（第2号））	全会一致 承認
議案	第39号	曾於市個人情報保護条例の一部改正	全会一致 可決
	第40号	曾於市税条例の一部改正	全会一致 可決
	第41号	曾於市国民健康保険税条例の一部改正	全会一致 可決
	第42号	曾於市手数料条例の一部改正	全会一致 可決
	第43号	曾於市敬老祝金等支給条例の一部改正	全会一致 可決
	第44号	曾於市介護保険条例の一部改正	全会一致 可決
	第45号	曾於市小学校及び中学校の設置並びに管理に関する条例の一部改正	全会一致 可決
	第46号	曾於市立学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	全会一致 可決
	第47号	曾於市教職員住宅条例の一部改正	全会一致 可決
	第48号	令和3年度曾於市一般会計補正予算（第3号）	全会一致 可決
	第49号	令和3年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致 可決
	第50号	令和3年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致 可決
	第51号	令和3年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致 可決
	第52号	令和3年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第1号）	全会一致 可決
	第53号	令和3年度曾於市水道事業会計補正予算（第1号）	全会一致 可決
第54号	令和3年度曾於市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	全会一致 可決	
第55号	令和3年度曾於市一般会計補正予算（第4号）	全会一致 可決	
陳情	第2号	義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情	全会一致 採択
	第3号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情	全会一致 採択
	第4号	蓑原自治会地域活性化に伴う小学校通学のお願	継続審査
同意	第1号	教育委員会教育長の任命	賛成多数 同意
発案	第5号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書案	全会一致 可決

市政を問う

一般質問
10名の議員登壇

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

1. ^{わたなべ}渡辺 ^{としはる}利治 (創政会) P8
○新型コロナウイルス感染症対策事業等の支援 ○パークゴルフ場・フラワーパーク予定地跡地 ○支所再編
2. ^{みやさこ}宮迫 ^{まさる}勝 (日本共産党) P9
○市長選 ○財政状況 ○コロナ対策 ※掲載以外の質問項目 ○防災
3. ^{ひさなが}久長 ^{とらお}登良男 (新生会) P10
○道路行政 ○河川管理 ○選挙対策 ○教育行政
4. ^{さこ}迫 ^{すぎお}杉雄 (誠和会) P11
○デジタル改革関連法の施行 ○第3次曽於市地域情報化計画 ○教育施策
5. ^{とくみね}徳峰 ^{かずなり}一成 (日本共産党) P12
○コロナ対策と市民生活 ○今後の大型事業の財源対策 ○436市有施設の老朽化対策
6. ^{まつのした}松ノ下 ^{いずみ}いずみ (誠和会) P13
○男性職員の育休取得 ○財部地区の活性化
7. ^{おおかわうち}大川内 ^{とみお}富男 (新生会) P14
○財部駅前屋台村構想 ○マインドロード清掃・市道清掃
8. ^{ふちあい}湊合 ^{まさあき}昌昭 (新生会) P15
○新型コロナウイルス感染状況及び対策 ○パークゴルフ場・フラワーパーク予定地跡地
9. ^{いまづる}今鶴 ^{はるのぶ}治信 (新生会) P16
○市長の政治姿勢 ○市長公約 ○大内田頭首工
10. ^{いわみず}岩水 ^{ゆたか}豊 (新生会) P17
○災害時の避難場所 ○商工業新規就業者支援対策事業補助金 ○コミュニティFM放送





一般質問の様子

支援事業はもっと 精査して 行うべきである

市長／執行項目に間違いがあり
今後気をつける



わたなべ としはる
渡辺 利治
(創政会)

問 新型コロナウイルス感染症対策事業の商品券・現金による給付状況は。

市長 次のとおりである。

		(万円)	
商品券	1回目		1億8,108
肥育牛支援	1頭2万円	1,544頭	3,076
肉用子牛生産	1頭1万円	4,350頭	4,350
ひとり親家庭等特別給付	1人当たり2万円	520人	1,040
小規模企業者家賃給付		69件	879
中小企業事業 継続支援	1回目	373件	1億1,190
	2回目	387件	1億4,410

問 厳しい条件付の堆肥無償支援の結果について。

市長 773人へ通知して316人の申し込みであった。

問 支援事業なら無料配達すべきであるが、市負担の考えは。

市長 事業が進んでおり、要望があれば今後検討する。



有機センター

問 マスク配布事業はバラマキ型になっており、必要な人だけではないのか。

市長 高齢者対策として配布した。



配布されたマスク

問 お茶消費拡大のための茶葉配布事業はよいことであるが、事業外目的の事業である。どう思うか。

市長 計上の仕方に誤りがあり、執行項目が間違っており今後気をつける。

パークゴルフ場・
フラワーパーク予定地跡地

問 パークゴルフ場・フラワーパーク予定地跡地が開発されない原因は。

市長 都市計画法に基づく開発許可、林地開発許可、農地転用許可等を考え、財政状況を見て開発していない。

問 外山木材(株)は志布志市で大きな企業と

なっているが、なぜ誘致できなかったのか。

市長 途中まで進んだが、結果的に撤退した。

支所再編

問 支所再編の考えは。

市長 計画に基づいて進めていく。

問 考えの見直しは。

市長 中止はできない。

ちょっとひとりごと

堆肥はバラまくもの
マスクは着用するもの





市長選3期目を目指す 決意は



一般質問の様子

市長／曾於市の未来のためにも本庁・支所再編事業を成し遂げたい

問 3期目を目指すにあたり市長の決意は。

市長 これまでの市政を継続し、人口減少対策を進める。さらに南海トラフ地震などに備える本庁・支所再編事業は、すでに議会で計画と予算の可決を得ており必ず成し遂げたい。

問 本庁・支所再編事業は、平成28年4月の熊本地震で倒壊した宇土市役所庁舎等を見たときに、当時、耐震性のない本庁・両支所をどうするのか、市民の意見を取り入れた計画であったと思うが確認を求めたい。

市長 そのとおりである。



熊本地震で倒壊した宇土市役所大隅・財部支所の建替えは急務です。

問 市民にどのような政策を示すのか。

市長 ①農業後継者の育成。
②財部高校跡地へ鹿児島大学の畜産獣医学拠点を誘致。
③人口増のため宅地分譲事業の推進。
④子育て支援の充実等の政策を示したい

財政状況

問 市財政状況はどうか。

市長 令和元年度決算で、経常収支比率は90・2%、県下19市中で1位。

実質公債比率は6・5%、19市中で4位。将来負担比率△17・6%、19市中で6位。財政状況は健全である。

コロナ対策

問 ワクチンの入手は予定どおりであるのか。

市長 6月末現在で約1万5000人が供給予定であり、65歳以上の高齢者約1万5000人分は確保できる見込みである。

問 中学生へのワクチン接種の考え方は。

教育長 他市町の動向、学校や校医等の意見を聞きながら検討したい。

市長 保護者、病院の先生、教育委員会とも協議しなければならぬ。検討課題としたい。

ちょっとひとりごと

一日でも早くみんなが
ワクチン接種
できますように





一般質問の様子

道路の維持管理は

市長／道路維持班及び業者への対応で行っている



ひさなが 久長 とらお 登良男 (新生会)

問 長雨が続くと道路の凹凸が多く発生する。維持管理は如何しているか。

市長 雨が止んでから本庁・各支所の維持班で確認し小さな箇所は補修をし、大きな箇所は業者へ発注し対応している。

問 広域農道の維持管理は。

市長 トンネル電球・舗装の補修や法面伐採など市が主体的に維持管理をしている。



改修が望まれる広域農道

河川管理

問 河川の管理状況は。

市長 住民の連絡により補修や災害対応を行っている。パトロールを実施し、市民などから連絡を受けた場合は速やかに対応をする。

選挙対策

問 選挙の投票率アップ対策は。

選挙管理委員会委員長 投票所を廃止した箇所と曾於高校に期日前投票ができる移動式の投票車での投票を実施する。

票率は。

選挙管理委員会委員長 次のとおりである。

年度	投票所数	市長選挙	議員選挙
平成17年度	44カ所	76.97%	79.77%
平成29年度	27カ所	64.47%	63.42%



今回から投票所が変更になった 財部保健福祉センター

教育行政

問 全国学力・学習状況調査実施の認識は。

教育長 個々の知的能力の高まりを見ることが主眼とした調査になっている。貴重な調査であると認識している。

問 結果発表後の対応は。

教育長 効率性の高い対応策を実施し学校独自の対応策も検討していく。

ちょっとひとりごと

衰退する町に灯りをともそう
子どもや高齢者に真心をもって
尽くせば希望がわく





デジタル化で変わる 地域社会を目指すべきだ

市長／各種情報の収集等に積極的に
取り組んでいる



一般質問の様子

問 デジタル化関連6法に対して今後、本市の対応はどうか。

市長 市民に身近な行政サービスを提供する

地方公共団体のデジタル化が急務であり、国の施策や法改正の趣旨を基本とし、市民に分かりやすく優しい自前のデジタル化を進める必要があると考えている。

問 便利で簡単な市民サービスを提供するための取り組みは。

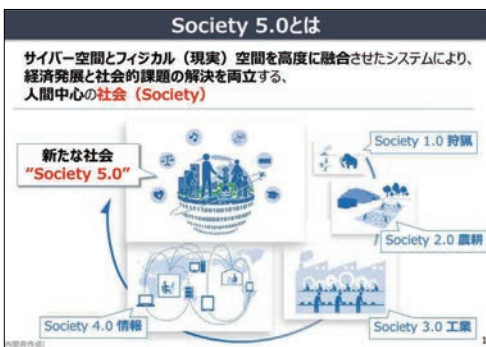
市長 行政手続きのオンライン化・業務の効率化などスマート自治体を目指すため、デジタル推進室を設置した。

第3次曾於市地域 情報化計画

問 Society 5.0 (ソサエティ5.0) をどのように目指すか。

市長 国が目指すべき

未来社会の姿として提唱されたもので、経済発展と社会的課題の解決のため、最先端の行政サービスの向上に取り組みたい。その基礎となる光ファイバー網整備を最優先で取り組みたい。



問 SDGs (持続可能な開発目標) に対しての本市の取り組み状況は。

市長 地域情報化計画

におけるSDGsの取り組みは行っていないが、第2期曾於市総合戦略における重点プロジェクトの18施策のうち、16施策についてはSDGsの指針に沿った事業を展開している。



SDGs (持続可能な開発目標) 17の目標

教育施策

問 ICT教育環境設備において、パソコン・タブレット端末の活用
に各学校格差は生じていないか。

教育長 徐々に授業等

での活用が進んでおり、学校規模等に活用の頻度に多少の差はある。個別で可能なドリル学習を導入する事で、学校の格差解消につながると考えている。

ちょっとひとりごと

デジタル統括本部を設置してスマートサービスを行うことが曾於市の未来がみえるよな！





一般質問の様子

今後の大型事業の財源 対策について



市長／事業費の増大とならないよう
指導したい

コロナ対策と市民生活

問 新型コロナ感染の収束が見えない中、新たな支援策を聞きたい。

市長 新たな支援策を検討するよう、関係課に指示してある。

問 国の特例措置の国保税や介護保険料など税の減免申請は、曾於市は少ない。市に目標値がない。市民生活を守る積極姿勢を求めたい。

市長 関係課には、目標値を持ち、税の減免に取り組むよう指示したい。

今後の大型事業の財源対策

問 最近の大型箱物事

業をみると、当初の計画に比べ、実際は事業費が大きく増大している。今後は、財政上、今までのようにはいかなくなる。このため当初の計画でしっかりと策定が必要ではないか。

当初に比べ事業費が大きく増大

施設名	当初の事業費	現在の事業費
岩川小改築	17億6千万円	24億円
末吉中央公民館	3億4千万円	5億2千万円
桜ヶ丘住宅	7億9千万円	10億円
末吉本庁舎	11億3千万円	14億9千万円
※給食センター	12億円	14億1千万円
※末吉小改築	17億円	19億7千万円

※印の2施設はまだ計画段階

市長 当初の計画に沿って事業を進めるよう、指導したい。

436施設の老朽化対策

問 現在市は、436施設（1428棟）を保有している。老朽化の実態を聞きたい。

市長 耐用年数を過ぎているのは816棟。今後10年以内に耐用年数を過ぎるのが237棟となる。

問 多くの施設は耐用年数を考慮すると、老朽化対策のための財源確保が大きな課題となる。

市は多くの施設は修繕で延命したいとの方針である。修繕に国の補助はなく、市の一般財源となる。このため、財源対策を含む中長期の計画策定を求めたい。

市長 貴重な意見をいただいたので、そうした立場で今後努力したい。

1428棟の老朽化対策の現状

施設名	棟数	老朽化対策の検討	老朽化対策の財源対策
教育施設	222	○	×
公営住宅	488	○	×
①その他の施設	136	○	×
②その他の施設	582	×	×

その他の施設①は床面積200㎡以上。②は200㎡以下。老朽化対策の○印は一応検討。×印は未検討。

ちょっとひとりごと

今後の曾於市は
老朽化対策が大きな課題





男性育休取得の 声かけが 必要ではないか



一般質問の様子

市長／積極的に応援をしていきたい

男性職員の育休取得

問 市内で育休を取り入れている企業はあるか。

市長 出産立ち会いなどの折に取得できる制度はある。

問 育休取得が進まないのはジェンダーの問題があるのでは。

市長 育休は権利として取れるので積極的に活用していく。

問 男性版産休制度が来年度10月からスタートの想定だが。

市長 法整備は重要であり、喫緊の課題である。少子化対策にもつながる。

財部地区の活性化

問 市内周辺部の過疎化をどう思うか。

市長 大隅町・財部町旧市街地は空き店舗や空き地が多く見られ山間部では戸数が減り、若者が居なくなるなど厳しい状況が見られる。宅地分譲や地域振興住宅の建設により、なんとか歯止めをかけたい。

問 周辺部の政策空き家になった市営住宅跡地の活用は。

市長 用途変更して宅地分譲や地域振興住宅候補地などに活用していきたい。

問 陣が丘の展望所の東屋に大きな穴が開いたままだが。

市長 確認して対応していく。



陣が丘の東屋の現状

問 城山公園の維持管理は出来ないのか。

市長 手が回らない部分があり、地域住民の方々とボランティア的に管理出来ないか考えてみたい。

問 桐原の滝下公園に遊具の設置はできないか。周りの整備も手付かずのままだが。

市長 担当課で協議し、補修、遊具設置等の対策を考えていきたい。

ちょっとひとりごと

放置すればただの藪、
管理すれば立派な
観光資源



城山公園の現状

問 整備した後に活性化のため市内の商業施設の案内板を建て、応援していく気はないか。

市長 交流人口増と発展のため検討していきたい。





一般質問の様子

公約の財部屋台村を造らなくなった理由は何か

市長／事業を具体化し予算計上することができなかった



おおかわうち 夫川内 富男 (新生会)

問 二期目の公約に上げた理由は。

市長 沖縄県の国際通りに屋台村があり、また鹿児島中央駅近くにもあり、財部駅前に造ることで地域活性化につながりたいと思った。

問 私の1回目、2回目の質問に「私は造りたい」との答弁であったが、3回目の質問では「谷口旅館跡地に造りたいと考えていた」と答弁が変わったが。

市長 当初から谷口旅館跡地を考えて地主と協議したが、実現に至らなかった。

問 公約の屋台村を造らなくなった理由は何か。

市長 事業を具体化し、予算計上することができなかった。

問 地元の人たちが屋台村建設を非常に期待されていると言われているが、その人たちに造らなかつたことをどのように説明したか。

市長 今でも期待されている。(第1回目答弁書より)



財部駅前 旧谷口旅館

マインドロード清掃

問 自治会員減少と高齢化により作業が非常に困難になっているが。

市長 マインドロードを守る会の幹事会では意見は出ていない。

問 草刈りを業者に依頼した場合、費用はいくらかかるか。

市長 9・2 kmを270万円程度と思われる。

問 除草剤を散布した場合、費用はいくらかかるか。

市長 約20万円位かかると思う。

問 自治会の事情を考えて市当局でやるべき

ではないか。

守る会への補助金、約90万円を各委託料とした場合の市の負担額

各委託	委託料(円)	市の負担額
草刈り	270万	180万円増
除草剤散布	20万	70万円減

市長 状況が分かってくさたので担当課とも協議して検討したい。



マインドロードの現状

ちょっとひとりごと

財部駅前屋台村質問にまともに答えないはぐらかし答弁書の作り方98点誰が作っているのかナー





新型コロナウイルス 感染者状況は



一般質問の様子

市長／6月7日現在、宮崎県発表を
含めて61人

問 本市の新型コロナウイルス感染者状況及び対策は。

市長 令和2年度の感染者は鹿児島・宮崎県発表分合わせて34人。令和3年度の感染状況は、6月7日現在で鹿児島県発表分が27人、宮崎県発表分を含めると61人の感染者が確認されている。

問 医療従事者の接種状況、市民の接種計画の詳細は。

市長 医療従事者は6月中旬までに全て終了予定である。75歳以上の方は現在ワクチン接種が開始され、今後、6月中旬頃に65歳以上、7月中旬頃に基礎疾患を有する方と、60歳以上の方、8月下旬頃に60歳未満の方と年齢を

区切り予約を開始する計画である。

問 市内の医療機関、または、かかりつけ指定医療機関での接種になるのか。

市長 市民がワクチン接種を受ける場合は、市内の14医療機関と、集団接種会場のそお生いき健康センターで接種を受けることができる。



集団予防接種会場
(そお生いき健康センター)

問 他の自治体でワクチン接種のキャンセルが発生しているが。

市長 本市ではキャンセル等が発生した場合は、医療機関で対応している。

問 医療機関で調整できない場合はどうするか。

市長 市役所に連絡をいただき、予約の取れない高齢者のキャンセル待ち名簿で調整を行っている。

それでも調整できない場合は、国が示す集団接種会場の接種業務に従事する市の職員で調整し、可能な限りワクチンの破棄はしないようにしている。

市長 予定地跡地全てを事業化すると、莫大な費用がかかる。

問 なぜ高い税金を使って購入したか。

市長 この事業は、以前から計画され、土地取得されたものである。この土地を有効活用し、市の発展に資する事業に供する目的で購入した。

パークゴルフ場・フラ
パークゴルフ場・フラ
パークゴルフ場・フラ

問 パークゴルフ場・フラパーク予定地跡地の重荷の根拠は何か。

ちょっとひとりごと

ワクチン接種で
安心・安全な曽於市





一般質問の様子

市長は、副市長 2 人伴って 入札参加有資格業者を訪問 したのは事実か

市長／市内の建設会社・農協・商工会
など訪問した



市長の政治姿勢

問 公職選挙法第19条第1項及び200条の請負契約者等の寄付の勧誘要求の禁止・寄付の受領禁止違反ではないか。

市長 寄付は、なるべく個人寄付をお願いした。

問 入札指名委員会委員長の不休寺副市長と入札参加有資格業者を訪問し、五位塚つよし後援会の市長選の勝利募金と後援会加入申込書の入った封筒を渡したことは、公職選挙法の第136条の公務員の地位を利用した選挙運動違反ではないか。

不休寺副市長 市長の命令で公務として行った。封筒の中身は、知らされていなかった。

問 ある組合は、団体でまとめて寄付したと聞いたが、事実であるか。

市長 事実である。

問 コロナ禍のおり、市長・両副市長と一緒にあいさつ回りをしたことは、危機管理ができていないのではないか。

市長 その時は、総務課長にすぐに対応できるように連絡を取れる準備はしていた。

市長公約

問 ホテルの誘致は、どうなっているか。

市長 新型コロナウイルス感染症の感染拡大などの影響により、進展がないところである。

問 末吉小学校の建築は、いつ頃の予定か。

市長 岩川小学校が完成し、その後給食センターの建設を進め、その後の建設になる。

大内田頭首工

問 工事費の総額はいくらか。

市長 2門の稼動堰を復旧する計画で、現段階での事業費の総額は、約3億7900万円を見込んでいます。

問 復旧工事の完成時期は、いつ頃の予定か。

市長 工事完了は、出水期の河川ないの工事ができないため、令和5年3月を見込んでいます。

問 これからの稲作に向けての用水の確保は大丈夫か。

市長 昨年と同様に5月末に川原谷河口部に本明橋下流の計2カ所に発電機と水中ポンプを設置し、足りない時は、ポンプの増設を検討する。

ちょっとひとりごと

公明正大な
選挙を望む！





災害時の避難場所



一般質問の様子

市長／適正な避難所がない地区がある

問 市内全域の校区に公共の避難所がない地区があるが、改善を急ぐべきである。



広津田自治公民館

総務課長 18名程度しか収容できない。多くの避難者がいれば、他の施設に避難していただく予定であるが、現在の状況が適切とは思っていない。

問 収容人員は何名か。

市長 広津田自治公民館を予定している。

問 月野校区の避難所は。

総務課長 昨年12月に土砂災害警戒区域が見直され、従来の避難場所が不適となった。

問 令和2年度の新規就業者で、補助金を交付決定した金額、件数は。

商工業新規就業者支援 対策事業補助金

市長 支給総額は534万円、件数等は次のとおりである。

業種別	人数	年齢別	人数
サービス業	2	30歳代	6
製造業	2	40歳代	1
飲食業	2	50歳代	1
小売業	1	計	8
運送業	1		
計	8		

問 新規就業者の年齢制限の根拠は。

市長 18歳以上55歳以下である。

問 年齢制限の引き上げはできないか。

市長 協議会において審議し、改善すべきところがあれば改善する。

コミュニティFM放送

問 広告・地域情報・緊急時の放送料は。

市長 広告と地域情報・緊急時の放送料については、定時放送で1回あたり税別1500円である。緊急時の放送料は無料である。

問 行政放送の市の負担金は。

市長 行政放送については、放送料の負担はないが、昨年度は運営

負担金として2100万円負担している。

問 迷い犬の放送料は。

企画課長 3回までは無料の取り扱いをしている。

問 地域水道や水利組合の案内、事故等の放送は、公共性があり、無料にできないか。

市長 公共性が高いので、検討・改善したいと思う。

ちょっとひとりごと

身近な避難場所の整備が急がれる



令和2年度 政務活動費収支報告

期間：令和2年4月～令和3年3月

会派名	新生会 6人	誠和会 3人	創政会 3人	そお幸喜会 2人	日本共産党 2人	計 16人
所属議員	今鶴治信 谷口義則 大川内富男 久長登良男 淵合昌昭 岩水豊	迫杉雄 伊地知厚仁 松ノ下いづみ	九日克典 渡辺利治 上村龍生 (R 2.12.22 辞職)	山田義盛 原田賢一郎	徳峰一成 宮迫勝	

歳入 (単位：円)

会派名	新生会	誠和会	創政会	そお幸喜会	日本共産党	計
交付額	720,000	360,000	360,000	240,000	240,000	1,920,000
自己負担額	0	0	0	0	0	0
収入合計①	720,000	360,000	360,000	240,000	240,000	1,920,000

歳出

調査研究費	0	0	0	0	0	0
研修費	0	0	0	0	0	0
広報費	0	0	0	0	151,786	151,786
資料購入費	0	0	0	0	0	0
返納額	0	0	0	0	▲ 31,454	▲ 31,454
支出合計②	0	0	0	0	120,332	120,332

精算額① - ②	720,000	360,000	360,000	240,000	119,668	1,799,668
----------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------

- ※政務活動費は、曾於市議会議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付するものです。
- ※平成26年度より政務活動費を1人当たり月額10,000円の交付を受け、年度末に収支報告書を提出し残額は精算します。
- ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、調査研究等を差し控えた結果、ほとんどの会派が全額精算となりました。
- ※日本共産党の返納額31,454円は広報費より曾於市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の政務活動費を充てることができる経費の範囲以外の支出があったため返納したものです。

あの質問、どうなったの？ (一般質問)



寄附採納について

寄附採納の公平性を保つため、基準や委員会を設けた方がよいと思うがその考えはないか。

令和2年9月定例会 (一般質問)
今鶴 治信

結果報告

曾於市寄附採納事務取扱規定を設け、令和3年6月より適用して寄附採納を行っていく。

全国議員表彰を受賞

全国市議会議長会より、6名の議員が表彰され表彰状の伝達がおこなわれました。

15年表彰



土屋 健一議員
(市議：15年4月)

20年表彰



谷口 義則議員
(町議：17年10月 市議：11年9月)

10年表彰



伊地知 厚仁議員
(町議：5年11月 市議：7年9月)



久長 登良男議員
(町議：10年2月 市議：15年9月)



今鶴 治信議員
(市議：10年8月)



海野 隆平議員
(町議：10年2月 市議：15年9月)

※全国市議会議長会議員表彰は、10年以上市議会議員の職にある者が対象。町議会議員の勤続年数は、2分の1を市議会の継続年数に加算します。(令和3年4月現在)





夢チャレンジ



のぶとき りさ 延時 莉彩さん・ほのか 穂佳ちゃん・あきひさ 暁寿さん

延時さん夫妻は久留米市で整骨院を開業されています。昨年養豚業をされているご両親の年齢や、子どもが産まれるのをきっかけに、子育ては田舎でと強い思いから故郷財部へ帰って来られました。

養豚・稲作をしながら財部・中谷校区で整骨院を営まれ、お客様も徐々に増えて、忙しい日々を送っています。さらに今年から遊休地を借り受け、さつま芋・里芋を栽培され、益々忙しくなっています。

「今、農機具を揃えながら雇用も増やし規模拡大して、稼げる農業をしたい。田舎は自然・旬の食材に恵まれ自然の変化を感じられるので、わざわざ遠出しなくてもストレスを感じる事なく生活出来る。コロナ禍になる前にUターンしてきて本当に良かった」と話されています。

(松ノ下)

末吉小の恒例の田植えが、6月12日に行われました。高松地域活動隊（加治木正明代表）18名の協力のもと、5年生84名は、それぞれ雨の中、最後まできれいに植えつけ作業を頑張っていました。10月には、稲の刈取り作業をします。1月に保護者のみなさんといっしょに収穫した米を炊いて「おにぎりパーティー」をするのが、何よりの楽しみみです。

(今鶴)



表紙によせて

編集後記

中国武漢で、新型コロナウイルス感染者が発症してから、約1年半が過ぎ、収束しない中、昨年延期となった東京オリンピック・パラリンピックが7月23日に開幕しました。

新型コロナウイルス感染再拡大が懸念されていますが、大会組織委員会が無観客での開催か、または入場者を抑えて開催するかを開幕直前まで議論していたことは皆さんも記憶に新しいことだと思えます。

このような状況下で、大会の成功を支えてくださっている約7万人のボランティアの皆さんを対象としたワクチン接種ですが、開幕までに1回目しか接種ができないとの報道を耳にして、心から無事を祈るばかりです。

日々精進されてきた選手の方々が全世界に夢と希望を届けてくれることを願っております。

(潤合)

私たちが作っています。いろいろなご意見をお聞かせください。

議会広報等調査
特別委員会



委員長
潤合 昌昭



副委員長
重久 昌樹



委員
松ノ下いずみ



委員
鈴木 栄一



委員
岩水 豊



委員
今鶴 治信



発行責任者
議長
土屋 健一

